

記入見本

海外在留証明書

Certificate of Residence Abroad

証明日: 2025 年 10 月 1 日
Date (year) (month) (day)

実践女子学園中学校長 殿

(発行者)

会社(機関)所在地: 東京都渋谷区東1-1-11
Address of Employer

会社(機関)名: 株式会社 ○○○○
Name of Employer

責任者 職・氏名: 人事部長 △△△△
Name & Post of Certifier

印鑑

貴校志願者 実践 花子 は、下記のとおり保護者の海外転勤に伴い、海外に在留したことを証明します。

I hereby certify the above student was a resident out of Japan because

記

帰国予定日が記入できない場合は、在留中と記入してください。(保護者に限る)
なお、志願者の帰国予定日は必ず、2026年3月31日までの日付を記入してください。*日付空欄や3/31を超える日付は不可

社員(保護者)氏名: 実践 太郎
Name of Parent

1. 在留期間
Period of Residence

from: (在留中) to:

(1) 保護者 [西暦] 2023年 4月 1日より 2026年 月 日まで
Parent (year) (month) (day) (year) (month) (day)

(2) 志願者 [西暦] 2023年 5月 1日より 2026年 3月 1日まで (予定)
Student (year) (month) (day) (year) (month) (day)

2. 海外在留地 国名 アメリカ 都市名 カリフォルニア州
Country City

保護者と志願者の在留開始日または終了日が異なる場合は、以下の欄に理由を記入してください。

Period of Residence

from: to:

(1) 保護者 [西暦] 2022年 4月 1日より 2023年 3月 1日まで
Parent (year) (month) (day) (year) (month) (day)

(2) 志願者 [西暦] 2022年 5月 1日より 2023年 2月 25日まで
Student (year) (month) (day) (year) (month) (day)

2. 海外在留地 国名 イギリス 都市名 ロンドン
Country City

帰国日が証明日よりも未来の日付になる場合は、(予定)と補記してください。

複数の国で在留経験がある場合は、下の箇所にも記入してください。

*保護者と志願者の在留開始日または終了日が異なる場合、その理由をご記入ください。

開始日: 生活基盤の準備のため、保護者が先行渡航したため

終了日: 保護者は滞在期間中につき在留し、志願者は進学・生活準備のため家族とともに先行帰国するため

※出願資格は、海外在留1年以上、出願時帰国後3年以内の方です。

※保護者の所属する会社(機関)の証明を受けてください。

※印は公印(職印)を押印してください。なお、勤務先事業主の公印がない場合、サインでもかまいません。

※現在在留中の場合、在留期間は予定をご記入ください。保護者に限り予定を記入できない場合は、「在留中」と明記してください。在留中の方は、入学後に再度提出していただけます。